



## 1. 定期総会及び懇親会について

去る5月17日、当推進協議会の平成24年度定期総会を開催いたしました。沖縄市議会議長や沖縄市副市長をはじめ、各構成団体の皆様にご出席いただき、今年度の事業計画や予算、また、「沖縄市建築士事務所会」の新規加盟等が承認され、これまで32団体であった構成団体が33団体となりました。

また、定期総会後の懇親会には、約80名の方々にご参加いただき懇親を深めることができました。

今年度もより一丸となった推進体制で、東部海浜開発事業の早期実現を目指して積極的に取り組んでいきたいと考えております。



## — 私たちは、「東部海浜開発計画」を推進します!! —

沖縄商工会議所・沖縄市観光協会・沖縄市民憲章推進協議会・沖縄青年会議所・沖縄市婦人連合会  
沖縄市自治会長協議会・沖縄市建設業者会・沖縄市社会福祉協議会・沖縄市料理飲食業組合  
沖縄市観光ホテル旅館事業協同組合・沖縄市漁業協同組合・沖縄市農業委員会・沖縄県農業協同組合コザ支店  
沖縄県農業協同組合美里支店・沖縄市青少年育成市民会議・沖縄市老人クラブ連合会・沖縄市PTA連合会  
沖縄市校務研究会・沖縄市文化協会・沖縄市体育協会・沖縄中部個人タクシー事業協同組合・沖縄市管工事協同組合  
沖縄市電業会・沖縄県建築士会沖縄支部・コザライオンズクラブ・コザロータリークラブ・泡瀬復興期成会  
沖縄市土木コンサル会・沖縄市緑化会・コザ商店街連合会・沖縄市建築士事務所会・沖縄市役所・沖縄市議会



# 東部海浜開発 Q&A

東部海浜開発事業について、懇親会の場や様々な場面において色々と疑問の声をお聞きすることがありますが、より正確に理解していただくために Q&A を作成いたしました。今後も本会報誌にて様々な疑問にお答えしていきたいと思っております。

## Q1 東部海浜開発事業は必要なの？

**A 沖縄市の活性化に必要な事業です。**

東部海浜開発事業は、新たな雇用の場の創出や基地依存型経済からの脱却など本市の課題を解決するために必要不可欠な事業です。本市の活性化はもとより本島中部圏域の発展に寄与する事業であり、歴代市長をはじめ多くの市民が推進しており、市議会においても 30 名中 25 名の議員が推進しています。

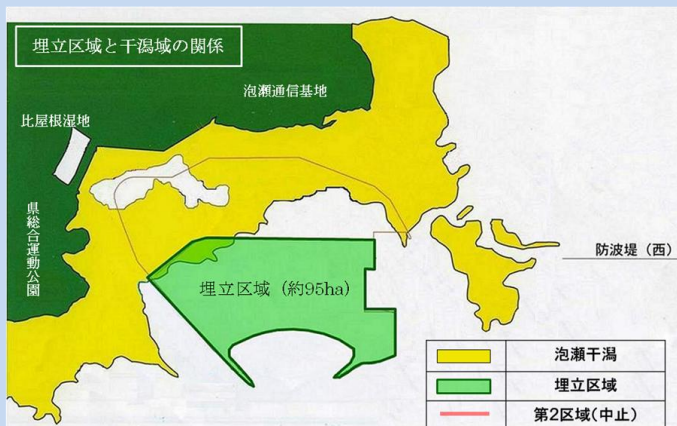


トンミー博士

## Q2 埋立て泡瀬干潟はなくなるの？

**A 泡瀬干潟の98%が残ります。**

泡瀬干潟の大部分を埋めてしまうと誤解している方も多々ありますが、下図のとおり埋立区域にかかる干潟は泡瀬干潟全体の 2%未満です。



## Q3 埋立工事は環境に悪影響を与えないの？

**A 十分に環境へ配慮しながら工事が実施されています。**

埋立事業者は、大気質、騒音、振動、水質、鳥類、海藻草類、クビレミドロ、トカゲハゼ、サンゴ等の様々な項目の調査を実施しており、専門家等で構成された「中城湾港泡瀬地区環境監視委員会」で審議し、必要に応じて改善策を講じるなど、環境との共生をはかりながら慎重に工事を実施しています。

また、トカゲハゼの卵が孵化し稚魚が戻ってくるまでの 4 月～7 月は海上工事を実施しない、周辺へ濁りが拡散しないよう汚濁防止膜を二重に張る、汚濁防止膜により堆積した土砂は除去する、石材は十分に洗浄する、などの対策も講じられています。



クビレミドロ



トカゲハゼ

## Q4 裁判の判決で「経済的合理性がないので中止しなさい」と言われたの？

**A 判決では計画自体に「経済的合理性がない」とは示されていません。**

判決文では、「経済的合理性がない」ではなく「土地利用計画が見直し中なので、経済的合理性があるのか(=埋立免許等の変更許可を得る見込みがあるのか)確認できない。」と示されており、見直しにかかる費用が認められています。

沖縄市において、判決後の平成 22 年 7 月に土地利用計画の見直しを完了し、それに基づき国や沖縄県が埋立免許等の変更許可を得たことから、平成 23 年 10 月に工事が再開されています。

## Q5 埋立に1,000億円もの税金をムダに使うの？

**A 全てが税金ではなく、また、それ以上の効果が見込まれておりムダではありません。**

埋立工事やインフラ整備、各施設整備などに要する建設投資額の合計が約 1,000 億円となっています。民間企業の費用も含まれており全てが税金ではありません。また、建設投資額に対して 1.7 倍の約 1,700 億円の波及効果や約 2,000 人の雇用の創出、年間 2.1 億円の税収増など多くの効果が見込まれています。



ミロちゃん